

	<p>2023年 5.1 第1号</p>	<p>特別支援学校支部だより</p> <p>😊</p> <h1>笑顔の輪</h1> <p>😊</p>	<p>発行所 富山県教職員組合 富山市千歳町1-2-7 教育会館内 TEL (076) 441-4451 FAX 441-3910 Eメール ttu@room.ocn.ne.jp</p>
---	------------------------------	--	---

特別支援学校支部担当の門廻です。今年度も執行委員としてみなさんと一緒にいろいろなとりくみをしていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願ひします。

この「笑顔の輪」では、特別支援学校支部のみなさんに組合活動や役立つ情報などをお知らせしていきたいと思ひます。

さて、組合では、みなさんの職場を良くしたいという声を校長や県教育委員会に届けて職場環境や待遇の改善などにとりくんでいます。これらのとりくみが自分や仲間、未来の先生たちが働きやすい職場になることにつながっています。そしてワークライフバランスが整った働き方をすることで、子どもたちに行き届いた教育ができるようになります。また社会的な共助の責任を果たすことにもなっています。一緒にがんばりましょう。



新体制スタート

2023年度がスタートしました。特別支援学校支部の役員も新しいメンバーでスタートします。引き続き、皆様のご協力をお願いします。

<新支部執行委員>

- | | | | |
|---------|--------|----|--------------|
| 支 部 長 | 湯野 志津香 | さん | (高志支援学校) |
| 副 支 部 長 | 松島 香 | さん | (にいかわ総合支援学校) |
| 副 支 部 長 | 小川 真由子 | さん | (高岡支援学校) |
| 書 記 次 長 | 緑 鉄洋 | さん | (富山総合支援学校) |
| 書 記 長 | 門廻 宏昭 | | (本部 執行委員) |



<分会長>

- | | | | | | |
|-------|----|--------------|-------|----|--------------|
| 藤澤 綾香 | さん | (富山視覚総合支援学校) | 鈴木 直美 | さん | (富山聴覚総合支援学校) |
| 鳶越 宏彰 | さん | (高岡聴覚総合支援学校) | 山越 明子 | さん | (富山総合支援学校) |
| 柳沢 秀子 | さん | (高岡支援学校) | 蔵 浩知 | さん | (ふるさと支援学校) |
| 老田 智子 | さん | (高志支援学校) | 菊本 幸恵 | さん | (しらとり支援学校) |
| 堀川 美幸 | さん | (にいかわ総合支援学校) | 森 光康 | さん | (となみ総合支援学校) |
| 澤井 千春 | さん | (となみ東支援学校) | 吉田 菜美 | さん | (こまどり支援学校) |
| 有澤 奏江 | さん | (高岡高等支援学校) | | | |

<その他の役員>

- | | | | |
|------------|--------|----|--------------|
| 寄宿舎教員部長 | 保井 佳英子 | さん | (しらとり支援学校) |
| 支部女性部長 | 寺井 美紀 | さん | (となみ東支援学校) |
| 支部青年部長 | 大井 啓裕 | さん | (となみ総合支援学校) |
| 支部教文部長 | 増田 なつえ | さん | (ふるさと支援学校) |
| 会計監査委員 | 戸谷 奈穂美 | さん | (にいかわ総合支援学校) |
| | 奥 絹恵 | さん | (高岡高等支援学校) |
| 選挙管理委員 | 篠田 彰信 | さん | (にいかわ総合支援学校) |
| | 杉本 一美 | さん | (しらとり支援学校) |
| 機構整備特別委員 | 田口 一志 | さん | (にいかわ総合支援学校) |
| (2年任期の2年目) | 野崎 和仁 | さん | (しらとり支援学校) |
| 女性参画推進委員 | 桂井 朋子 | さん | (高岡支援学校) |
| (2年任期の2年目) | 西野 茂 | さん | (しらとり支援学校) |
| 教育会館評議員 | 鈴木 佳世子 | さん | (となみ総合支援学校) |
| (4年任期の2年目) | | | |



5分で読める特別支援教育を取り巻く情勢

1. インクルーシブ教育(国連勧告)



国連

日本の特別支援教育は『分離』教育だ。インクルーシブ教育に関する国家行動計画を作りなさい。
※4.27通知は撤回しなさい。

特別支援教育は中止しません。
※4.27通知も撤回しません。



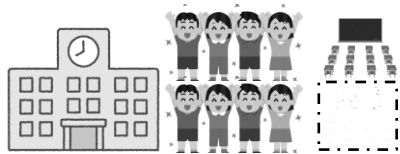
文部科学省

日本

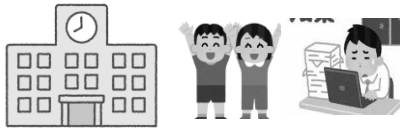
※4.27通知 2022年4月27日に文部科学省から発出された通知で、「特別支援学級に在籍する児童生徒は週の授業時数の半分以上を目安に特別支援学級で授業を行うこと」を求めたもの

2. 富山県の特別支援学校

①子どもの増加と減少



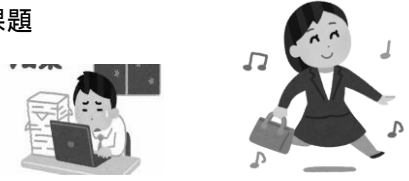
子どもが増えている学校
(主に知的)
教室不足



子どもが減っている学校
(主に知的以外)
教員の人数減
一人当たりの業務が増

②時間外勤務(特別支援学校)

富山県の特別支援学校教員の時間外勤務の平均は45時間を超えていない。しかし40%の人が45時間超(法律違反になります)の月もある。特定の人への業務集中が課題



③なり手不足

産育病休代員がない。
教員採用試験倍率1.9倍('22特支A)
※休暇の取得は権利です
なり手がいないのが課題です



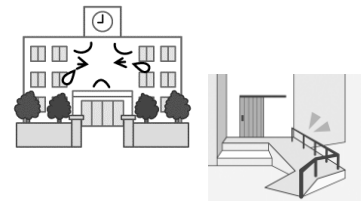
④若手の育成

すべての教員が特別支援教育を学ぶ時代
若手を育てる体制の整備が課題



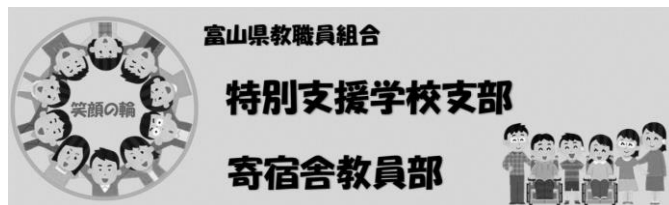
⑤校舎の老朽化と合理的配慮

老朽化対策と合理的配慮のための設備が必要であるが、予算が課題



HPリニューアルのお知らせ

富山県教職員組合のHPに**特別支援学校支部・寄宿舎教員部のページ**があることをご存じですか。4月にリニューアルして、イベントへの参加者募集、気軽に情報交換できる「教えて先輩Q&A」、各学校の働き方改革の好事例などのコンテンツが加わりました。特別支援学校支部だけのお得なキャンペーンも紹介していますよ。ぜひお気に入り登録して活用してください。



(2023年度 発行)

富 山 新 教 育

(昭和24年11月24日第3種郵便物認可)号外